

松島町教育委員議事録（5月定例会）

- 1 招 集 月 日 平成29年5月30日（火曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、瀬野尾千恵委員（教育長職務代理者）、鈴木康夫委員、赤間里香委員

4 説明のため出席した者

本間澄江教育次長、三浦敏教育課長、若松義典学校教育班長、石川祐吾生涯学習班長、佐々木弘子中央公民館長兼文化観光交流館長兼勤労青少年ホーム所長、赤間香澄学校給食センター所長、千葉知道スポーツ振興センター所長兼B&G海洋センター所長、小岩輝学校教育班主事

5 議事日程

1. 開会 平成29年5月30日（火曜日）午前10時 開会
2. 前回委員会の議事録の承認
3. 議事録の署名委員の指名
4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
5. 議事
 - 議案第1号 6月補正予算に係る主要事業について（生涯学習班分）
 - 議案第2号 6月補正予算に係る主要事業について（中央公民館分）
 - 議案第3号 松島町学校給食センター運営審議会委員の委嘱(案)について
6. 協議
 - (1) 平成29年6月定例会について
日程案：平成29年6月30日（金）午前10時～ 松島町役場3階 301会議室
7. その他
 - (1) 平成29年度 東北六州市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会
日程：平成29年7月13日（木）～14日（金）秋田県秋田市
 - (2) 第五幼稚園視察について
日程案：平成29年6月30日（金）午前8時45分 松島町役場集合
 - (3) 夫婦町締結30周年記念式典
日程：平成29年7月7日（金）～8日（土）秋田県にかほ市
 - (4) 第二小学校いじめ案件について
 - (5) トーマスエジソンまつり
8. 閉 会

6 議 事 録

1. 開会 午前10時

〔内海教育長〕皆さん、おはようございます。今日は第一幼稚園の見学をしてもらってから、5月の定例会ということになります。幼稚園見学については、お二人の委員さんに見ていただいたのですが、子どもたちの明るい笑顔とか、一生懸命声を出してダンスする姿とか、何かお見せした私自身が非常に小さい子どもたちに可能性を感じるようないい感じに見えました。

瀬野尾教育長職務代理者や赤間委員さんからもそのようなお言葉をいただいたので、非常にありがたいなと思っております。

これからもいろいろな教育のあり方を模索していきますので、いろいろなご意見をいただきながら、私なりに進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

今日も定例会の中で校長指示や園長に指示したことをお話しさせていただきます。

また、委員さんの方々からはいろいろなご質問をいただいて、それに私がきちんとお答えしたいなと思っておりますので、今日もどうぞよろしくお願ひします。

2. 前回委員会の議事録の承認

(委員全員に諮って) 承認

3. 議事録の署名委員の指名

内海教育長及び瀬野尾教育長職務代理者を指名

4. 報告事項

(1) 一般事務報告

〔若松班長〕学校教育班関連の行事報告、行事予定、児童生徒状況について説明

〔赤間所長〕行事報告・行事予定及び献立表の説明、放射線測定検査の報告

〔石川班長〕生涯学習班関連の行事報告及び行事予定を説明

〔佐々木館長〕所管各施設の行事報告及び行事予定を説明

〔千葉所長〕所管各施設の行事報告及び行事予定を説明

(2) 教育長報告

〔内海教育長〕はい。それでは私のほうから報告させていただきます。資料の17ページをご覧ください。

まず、町内の校長会議が行われた際に、私のほうから指示したペーパーでございますので、簡単に説明させていただきます。

まず、学習面について。5月は再スタートの時期だと捉えてください。4月はお互いに、先生も子どもたちも緊張感を持ってやっているのですが、大きな事案は発生しませんが、5月ころになると、子どもは教師を値踏みします。場合によっては、見下されて軽く見られるような傾向も見られてきます。

逆に、5月になると教師も子どもを値踏みします。軽く見て判断を誤るような場合も出てきますので、そういうことを注意を促して、再スタートの時期ですからしっかりとやってくださいということで、私のほうからお話しさせていただきました。

また、5月からの連休もクラスに荒れが目立つというか、これはこれまでの統計から見てもかなり高い数字でありましたので、そちらについて注意を促しました。

あと指導力向上プログラムについては、何度も先生方に周知徹底を図って根付かせていただきたいと。これは、教育委員さんにも、何度もお話ししているんですが、各学校でやっている校内研究を邪魔するものじゃなくて、きちんとノートを取って、課題を書いて話し合わせて、まとめをして振り返らせるという一連の流れでやってくださいということですので、趣旨を理解して根付かせてくださいということをお申しました。

道徳の教科化については、これ後でまたご報告しますが、前回もお話ししたとおり、来年度から実施となります。

英語の教育の教科化に向けては、5月15日、報告にもありましたけれども、事務所から説明に来ました。なかなか大変なことだなということで、後でお話しさせていただきます。

いじめについてです。仙台市の自死を受けて、特に気を付けてほしいことということで、いじめは必ずあると

いう認識の下でやってくださいと。ないほうがおかしいと。なぜかという、人間関係の歪みだから、人間が存在する限りいじめは起きますよと言いました。子どもでも大人でもあります。ただ、子どもはまだ十分に発達していないので、場合によってはダメージが相当大きくなりますよということも伝えました。いじめは犯罪と。いじめは人間としての最低の行為と、これを肝に銘じてくださいということです。伝えました。

勤務関係について。職員評価が今年から本格的実施になります。職員評価が本格的というのをおかしいですね。職員評価、今年から、本年度から変わります。なぜ変わるかということは、この評価によって昇格・昇給が反映されるという、今までにない大きな変化でございます。

校長、職員、評価する、評価される側、お互いに納得した上で進めてくださいということで、もしそういうことが不服であれば、松島町に苦情申立審査委員会というのを設置しました。それに申し立ててくださいという説明をしました。これも後で資料つけております。

それから、各校の長時間勤務の解消に向けた取り組みをということで、各小・中学校、特に中学校ですね。長時間勤務全国的に話題になっていますが、松中でもご多分に漏れませんので、夜遅くならないように時間を減らす努力を校長は非常に努力してほしいということを伝えました。

あと、教科書会社、今年道徳の教科書の採択がありますので、いろいろな業者が接してきます。ただし、教科書会社と教員の接触については、去年のあたり、あるいは一昨年あたり大きな問題になったので、あまりあからさまには来ませんけれども、それにしても教科書会社の売り上げに大きく左右されるのだろうと思いますので、何らかの接触があるかもしれませんので、気を付けてくださいねと。

それから、下にちょっといつもの格言というか、教訓みたいなものを私なりに書いておくのですが、言葉遣いは心遣いということで、教師の言葉遣いも丁寧にしてほしいなと呼びかけました。

それから、保護者とのトラブル、素早く対応し、誠意を示すことが解決の第一歩ですよというふうなことで記載をしています。

18ページをご覧ください。「特別の教科 道徳」完全実施に向けて準備をしなくてはならないのですが、30年度からこれがスタートしますので、協議あるいは勉強しておかなければならないのは、3番目あたりですね。なぜ教科化になったのかという理解。それから、授業をどうすればいいのか。ノートはどうすればいいのか。子どもの評価はどうすればいいのか。通知表にも書きますし、あるいは要録にも書きますので。それからカリキュラムはどうすればいいのか。これは、もう既にうちの三浦課長から通知文を出して、第1回目の会議を持ちます。その中で、この3番目、こういうのを1年間かけてどんどん進めていきたいと思っております。

ちょっとだけ自慢すると、まだ他市町村は動いていないということで、スタートだけはうちは順調に切れたと。あとは中身の問題ですけども、頑張ります。

19ページをご覧ください。これは、何の資料を出したかといいますと、英語が教科化になったときのコマ数でございます。全部は読みませんけれども、昭和55年、これ注目してもらいたんですが、小学校6年間の授業時数は5,785コマ、今度新しい指導要領が完全実施になった2020年には小学校のコマ数は5,785コマ、昭和55年と平成30年の小学校6年間のコマ数が同じなのです。それを言いたいのではなくて、もっと深い意味は、この昭和55年というのは土曜日があった時期です。今度土曜日がない時期です。ですから、どのくらい小学校の時数が詰め込まれたかというのを私たちは重く捉えなくてはならないのかなということで、今まで1週間28コマが29コマになります。1コマ増えます。1コマ増えるということは、年間でいうと35時間増えるということになります。35時間を1日6時間で割ると6日間かかります。そうすると、いろいろな方法があるのですが、夏休みを6日間削るかとか、やるかとか、それから、通常の間6時間を全部月曜日から金曜日を6時間授業にするかとか、それから、いろいろあるのですが、ある学校の例ですと、1日午前中5時間授業、午前中5時間授業ですよ。そして給食食べて午後1時間やって帰す。そうすると、放課後が子どもも余裕あり、先生方も余裕ありという方法が取れます。ただし、朝8時10分あるいは5分、あるいは8時登校させなきゃならない。それが保護者の理解を得られるかどうか。それから、何か話を聞くと、夏休みを分散させるためにキッズウィーク、秋に5日間分離すると。夏休みの数は減らないのですけれども。そういうこともあり、これから完全実施まで残り3年間なのですが、いろいろ協議しながら、早目に準備しないとイケないなと考えております。

そして、しかもうちの学校の場合は、小学校3校ばらばらでスタートするということは、中学校に行ったときに英語がばらばらになるということでもありますので、そういうことも踏まえながら、十分に検討していかなきゃならないなということで、悩ましい問題として1つ今日上げておきました。

20ページをご覧ください。これは、教員評価について、具体的にやってほしいと。1年間を通して指導助言をする。それが、私が見たときに指導助言が一体成果があったのか、なかったのか、評価しかねるよというようなことを伝えました。具体的な目標で達成可能な目標、意欲的になる目標、定量化できる目標、期限付きの目標、

4月と3月でどう変わったのか、そういう目標がわかりやすいなと思っております。

そうしていただくことが先生も評価するほうもされるほうも楽ではないかなということで、1ペーパー付けました。ただ、3番目のその他の丸の一番下をご覧ください。具体的にすれば、評価される部分は全人格のごくくわずかです。子どもの鼻を拭いてくれた教師、転んだ子どもを抱き上げた教師、廊下に落ちていたごみを黙って拾ってくれた教師、このような教師も別な意味で高く評価してあげないと、これがお金に絡んで変な方向に走るのではないかなと思っております。注意してくださいということは、校長には伝えました。

21ページ、先ほどお話しした松島町苦情申立委員会ということで、2番目の構成委員をご覧ください。

評価する側、される側で不平不満が出た時に苦情申立審査委員会が開設になります。構成委員は、教育次長、教育課長、学校教育班長、この3名で審議します。そして、再評価したほうが妥当か、いや、却下かというようなことをここで。そして、結論を教育長に上げていただいて、私が再評価してくださいとか、却下しましょうというようなことの委員会でございます。

今まではお金に絡む昇給・昇格に絡まなかったので、こういう委員会はあまり必要ともしませんでした。これからはお金に絡んだり昇給に絡んだりします。何であの方が高く評価されるのか、何であの方が昇任どんどんしていくのかということになりますので、これを使わない、開設しないのが一番いいのですけれども、一応低く評価された人を救うという意味も込めて開設しました。

22ページをご覧ください。教育委員さんに一つだけ知っていてほしいのが今度の改正のポイントとして、2番目です。全ての教科の目的が①知識・技能、②思考力、判断力、表現力、③学びに向かう力、人間性等の、この1、2、3の流れで書かれている。これはもう画期的というか、そこに中学校の理科がありますけれども、1番、知識・技能はこうですよ。生物の体のつくりと働き、生命の連続性などについて理解させると。これは完全にやってくださいよ。2番目は、観察、実験など、科学的に探究する活動を通して云々と、これが2番目。3番目が人間性。自然環境の保全に寄与する態度を養う。全ての領域でこのような1、2、3の順序で書かれているということでございます。

指導書などをお読みになる機会があれば、そう書かれていますので、ご覧になっていただければと思います。

23ページは、これは学習指導要領の改訂に合わせるスケジュールでございます。おそらく東京オリンピックやパラリンピックを意識したものでないかと思います。

24ページをご覧ください。こちらは、園長・主任者会議でお話ししました。元気力向上プログラムということで、今日お見せしたダンスもその一つでございます。もう既に、これはペーパーでお渡ししているから大体分かるかと思いますが、理解してもらったら後は実践ですよ。第一幼稚園から第二、第五一緒にやってくださいねと。まだまだ十分に幼稚園理解していなかったようですが、それで、私のほうから要領が変わりますよということをお伝えおきました。

3つ目は、各幼稚園何かスローガンがあるといいですねということで、決めてくださいねと。園の活動目的を簡潔に言い表した覚えやすい言葉にしてくださいねと。次回の園長・主任者会議まで作ってくださいということをお伝えおきました。

それからあと、指導力向上に向けては、校内研究の充実とか、あと若い先生方の指導力向上に向けた研修会を立ち上げてくださいねと。そして、どんどん勉強して、いい技術が、指導技術があれば、分かち合ってくださいねと。

それから5番目は、新設学級の設置についての有無ということで、例えば幼稚園で小学校に上がったときに特別支援学級に該当だなと。親御さんもそういうふうに願っているけれども、小学校に上がった時にその学級がないということもあり得るので、そんな場合は新設しなきゃならないので、そういうのを早目に幼稚園のほうから吸い上げてくださいねということをお伝えしました。

25ページをご覧ください。幼稚園の要領の簡単な部分だけ私のほうから説明しました。ポイントごとにちょっとお話しさせていただきますけれども、幼稚園教育要領は、「健康」、「人間関係」、「環境」、「言葉」、「表現」、この5つはオーケーです。これは変わりませんよ。ただし、「小1プロブレム」に代表されるように、幼児期、幼稚園と小学校の円滑な接続が課題になっていますよ。つまり、間接の部分が弱いですよ。ですから、遠い将来も見据えて、育成すべき資質・能力を明確にしました。5つの領域のほかに、10の資質や能力を示しましたよということで、1番から健康な心と体、自立心等々書いておきました。

これは、前倒しではないんだよと。こういうことをしっかりやると小学校へつながっていきますよということです。

そして、その資質を養いながら、非認知能力、だんだん難しくなるんですが、非認知能力というと、下に書いてあるんですが、卒でくくったところの一番下のほうに勤勉性、まじめさ、責任感、好奇心、想像力、社交性、

コミュニケーション能力、自信、そういうのが育ちますよということでございます。

27ページは、既に差し上げておりますので、これはご覧になっていただければと思います。

ちょっと長くなりました。以上でございます。

(休憩)

5. 議事

議案第1号 6月補正予算に係る主要事業について(生涯学習班分)

〔内海教育長〕再開します。続きまして、5番議事に移ります。議案第1号お願いします。

〔三浦課長〕議案第1号 6月補正予算に係る主要事業について(生涯学習班分)このことについて別紙のとおり提出する。平成29年5月30日提出。松島町教育委員会教育長名。詳しくは生涯学習班長より説明を申し上げます。

〔石川班長〕はい。それでは、議案第1号生涯学習班補正の説明をさせていただきます。

31ページ、提案理由をご覧いただきたいと思います。

当補正につきましては、文化庁の文化遺産総合活用推進事業費補助金の採択を受け、228万4,000円の補助金交付となり、歳入歳出共に補正を行うものでございます。

32ページ、主要事業説明書、こちらをご覧いただきたいと思います。

事業の目的については、資料中段にも示しているとおり、松島町の文化遺産の保護活用についての基本構想の策定を行うためであり、平成28年、29年度の2カ年間で策定する予定でございます。

34ページをご覧いただきたいと思います。

こちらは、文化庁で作成している歴史文化基本構想説明資料の写しとなります。歴史文化基本構想とは、簡単に説明をいたしますと、これまで文化財保護法により文化財は個別に保護と活用が図られていたものを包括的に保存、管理、活用を図る計画を策定するというものとなります。言い換えれば、これまでは点として捉えていた文化財を面的に考える計画を策定するということとなります。

事業概要につきましては、32ページの中段以降に記載しておりますが、詳しくは33ページで説明させていただいているので、そちらをご覧いただきたいと思います。

1の説明は、これまでの説明と重複するので割愛をいたします。

2番、平成28年度の事業概要ですが、記載のとおりでございます。4回の会議を行い、関連文化財群の洗い出しとグルーピング作業を行いました。

3番、平成29年度の事業概要といたしましては、4回の会議と文化遺産の現状視察も昨年度同様実施をする予定でございます。

会議の中では次のことにつきまして議論を行っていく予定でございます。

①としましては、文化財群の保存活用のための方策について。②に住民参加の方策、普及活動について、次に③今後必要となる調査についてでございます。

32ページご覧いただきまして、③の事業費内訳としましては、委員と有識者のアドバイザーの報酬としまして26万9,000円、需用費1万7,000円、コンサルのほうに歴史文化基本構想策定支援業務の委託を行うこととし、その委託料199万8,000円、合計228万4,000円を計上しているところでございます。

以上、歴史文化基本構想策定事業に係る補正の説明となります。

〔内海教育長〕今の議案第1号についてご意見・ご質問ございませんか。

(質疑)

鈴木委員 　これは2カ年で予算決まっている訳ですか。文化庁から採択なっていると。

石川班長 　はい、採択が決まっております。

鈴木委員 　今年度と来年も決まっているということですか。

石川班長 　28年度、前年度と今年度で策定するような形になります。

鈴木委員 　28年度と29年度ですね。わかりました。町の負担は無いのですか。

石川班長 　10/10の補助になります。

鈴木委員 　満額ですね。

瀬野尾委員 　33ページの住民参加の方策、普及活動というのは、例えばということなのですか。事業概要。33ページ、3番の事業概要の中の②住民参加の方策、普及活動についてというのは、例えばということが考えられるんですか。

| | |
|-------|---|
| 石川班長 | こちらにつきましては、どのような形で住民に参画してもらえるかというところを例えばパブリックコメントなど取りましてご意見を頂戴していきたいと。それも計画の中に盛り込んでいきたいというふうに、今のところでは計画しているところでございます。 |
| 鈴木委員 | 28年度のコンサルはどこに頼んだのですか。 |
| 石川班長 | 業者名ということでよろしいでしょうか。株式会社パスコというところが受注しております。 |
| 内海教育長 | 他にございませんか。ではお認めいただけますか。 ありがとうございます。 |

議案第2号 6月補正予算に係る主要事業について（中央公民館分）について

〔内海教育長〕 それでは議案の第2号お願いいたします。

〔本間次長〕 議案第2号 6月補正予算に係る主要事業について（中央公民館分）について、このことについて別紙のとおり提出する。平成29年5月30日提出。松島町教育委員会教育長名。佐々木館長のほうからご説明いたします。

〔佐々木館長〕 補正に関する説明を申し上げます。37ページをお開き下さい。

まず、歳出、その下が括弧書きで歳入となっておりますが、まず、一番上の文化観光交流館費の中の当初イベント事業といたしまして2事業、イベント事業として平成29年度は予定しておりました。その内容は、音楽祭とマジックショーということだったのですけれども、今年度文化庁からの採択通知がございまして、こちらに対する補助がないという結果になったものですから、これに伴いまして、報償費等を合わせて597万8,000円減額しているということになります。併せて、この下の段を見ていただきまして、歳入の部分でございます。

これに関しまして、国庫補助金ということで、括弧書きで「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業費補助金」、ちょっと長いのですが、これが私どもが申請いたしました事業名でございます。これについて不採択に伴うということで、こちらの補助金の歳入のほうも175万円を減額、また併せて雑入のチケット販売料も見込んでいたものですから、こちら収入としては100万円も減額補正するという内容になります。

また、そのほかに中段に示しております町民の森費でございます。こちらにつきましては、4月の強風によりまして国道からの入り口付近にございました町民の森の看板が崩壊しました。これを修繕するために看板の修繕料といたしまして22万4,000円を増額補正するという内容になっております。

その主な、特に当初イベント事業費として掲げていた件についてご説明させていただきます。38ページをご覧ください。

イベント事業の内容の主なところでございます。補正予算額減額として597万8,000となっております。こちらのそもそもの事業目的は何だったのかというふうなことでございまして、39ページも併せて見ていただきたいところでございますが、当初文化芸術活用プラットフォーム形成事業補助金ということを活用いたしまして、松島町の長期総合計画にも載っておりますけれども、松島町芸術文化による心の復興事業としまして事業申請をしたものでございます。今回本町につきましては、不採択という通知を受けまして、先ほどお話ししました数字になりますが、関係経費を減額。

しかしながら、これでは町としてこういった事業を文化ホールを備えている町としては、何だ、何もしないのかというふうなことも私どもとしても忸怩たる思いがございまして、海上自衛隊の横須賀音楽隊からいかがでしょうかといったお話がございました。この件で松島町でぜひ演奏会でもって心の復興というふうなことをぜひ実現できればと思ひまして、申し出を受けたところでございます。

こちらからその事業の目的ということの説明になります。ですので、597万8,000円の中身的につきましては、当初組んでおりましたプラットフォーム形成事業に係る部分を下ろしつつ、また新たにこの自衛隊の横須賀音楽隊、こちらの経費も若干必要経費を入れながら、差し引きした金額が597万8,000円の減という内容になります。

その事業概要でございます。“復興の願いを音色にのせて”という主題を乗せまして、海上自衛隊横須賀音楽隊松島ふれあいコンサートと先に名付けさせていただきました。

開催日は、平成29年10月15日、日曜日でございます。会場は、松島町文化観光交流館大ホールを予定しております。こちらは入場無料になっております。

その詳細の説明、プラットフォーム形成事業の不採択についての説明については、39ページに書いてあるところでございますが、当初、真ん中、3段目、補助率というところで、町のほうとしても一般財源も充てながら事業を計画していたところでございますが、補助対象経費は2分の1を上限としておりました。また、不採択は、当初予算をあげておいた、ところですけれども、3月28日というふうな通知の日にちで来たものですから、それら

を今回の6月補正で減額という内容になっております。

以上、説明とさせていただきます。

〔内海教育長〕ありがとうございました。簡単に言うと文化庁からの予定していたものが不採択になったけれども、海上自衛隊横須賀音楽隊のイベントをやっていただけという話になりましたというようなお話でございませぬ。何かご意見・ご質問ございませぬか。

(質疑)

鈴木委員 細かいことで恐縮ですけれども、看板修繕料22万4,000円でしょう。これ一般財源で出したいということでしょう。

佐々木館長 こちらは一般財源で、これに伴う資料はちょっと付けてはいないのですけれども…。

鈴木委員 私、この財源内訳の340万2,000円からという、その中に一般財源って入れているのかなと思っただけです。

佐々木館長 すみません。説明が少し足りなかったのですけれども、こちらは支出の款項目が違うものですから、38ページはイベント事業についてのみの説明になっております。

こちらは、ちょっと今回うちのほうで補正として計上させていただくのが、要するに2項目あるということで、7款と書いております公民館費、もう一つは町民の森費、それぞれに事業目的が違ってまして、こちらは単に一般財源です。

鈴木委員 わかりました。細かいことですみません。

内海教育長 看板は違うということですね。ほかにございませぬか。

ちなみに、歌姫が海上自衛隊が来る、来ない、未知数ですよ。歌姫が来るかもしれない。来ないかもしれない。

佐々木館長 そちらについてですが、今明確に示すところまでは言い切れるかどうかは、6月の議会の段階で言い切れるかと、思っているところです。ただ申請中ということで。ほぼ間違いございませぬという、口頭でのお話はいただいたところです。

内海教育長 ご存じですか、歌姫。海上自衛隊の。

瀬野尾委員 いらっしゃるといふのを聞いてます。

内海教育長 来るかもしれないということにしておきますね。

佐々木館長 今のところ申請中で、ほぼいかがですかというお話はいただいております。県内でも3カ所で講演するということを伺っておりました。

その中の1カ所が松島ということで、どうでしょうかということで、これはという感じで申請させていただきました。

内海教育長 まだ口頭の段階なので、確定ではないのですが、来るかもしれないということで。

ほかにありませんか。なければお認めいただけますか。

議案第3号 松島町学校給食センター運営審議会委員の委嘱(案)について

〔内海教育長〕それでは、議案第3号、お願いいたします。

〔三浦課長〕議案第3号 松島町学校給食センター運営審議会委員の委嘱(案)について、このことについて別紙のとおり提出する。平成29年5月30日提出。松島町教育委員会教育長名。給食センター所長の赤間よりご説明いたします。

〔赤間所長〕はい。松島町学校給食共同調理場の設置に関する条例第6条の2により組織される委員の任期は、第7条の規定により1年となっておりますので、新たに委嘱するものでございます。

第一小学校、松島中学校、第一小学校PTA、第二小学校のPTA会長、それから松中のPTA会長については新任、それ以外については再任の形でご推薦いただいております。

任期につきましては、来年の3月31日までとなっております。以上でございます。

〔内海教育長〕はい。新しい運営審議会委員のメンバーでございます。何かご意見・ご質問ありませんか。

(質疑) 質疑なし

内海教育長 よろしいですか。では、承認ということで了解いただきました。ありがとうございます。議案は以上でございます。

6. 協議

(1) 平成29年6月定例会について

平成29年6月30日金曜日午前10時から役場301会議室

7. その他

(1) 平成29年度 東北六州市町村教育員会連合会教育委員・教育長研修会

13日から14日を予定

(2) 第五幼稚園視察について

午前8時45分に役場に集合、視察後定例会を予定

(3) 夫婦町締結30周年記念式典

平成29年度7月7日から8日にかけて総務課で予定

(4) 第二小学校いじめ案件について

三浦課長から概要説明

(5) トーマスエジソンまつり

三浦課長から概要説明

8. 閉会

〔瀬野尾教育長職務代理者〕はい。長時間にわたってありがとうございました。

第一幼稚園さんを見せていただきまして、私が想像していたよりという失礼かもしれませんが、子どもたちの中できちんと規律を守って、そして和やかに、そして子どもさんたちが抑圧されないそれぞれの性格を安心して出せているような雰囲気を感じてほっといたしました。

また、さらに良い教育を充実させていただきたいなと思います。

つい私のほうでは教育委員会でいろいろ質問等をして、長くなって申し訳ないのですが、やっぱりここで話し合うことが形式的に流れるんじゃなく、共に私たちが責任を負うんだという気持ちでいつも参加しておりますので、事細やかに質問いたしますが、どうかご気分を壊さないでいただきたいと思います。

きょうは本当に長時間にわたってありがとうございました。これをもって閉会いたします。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主事 小岩 輝

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

平成29年5月30日

委員

委員